

# 中高年世代の「たまり場」オープン

## 坂戸の喫茶店 交流の拠点に活用

地域の「コミュニティ」づくりや活性化を目的に、中高年世代が集まる拠点「創年のたまり場」が1の海で、坂戸市千代田の「コービーショップ」ドールハウス」(鈴木省男さん経営)にオープンした。創年のたまり場

は「NPO法人全国生涯学習振興会」(本部・東京都台東区)が昨年頃から全国に呼び掛けていた拠点で、趣向に賛同したお店や事業所などの「オーナー」が中高年の集う場所を提供する。関東地方だけでも約百カ所以上



あるという。鈴木さんは「世代間交流や、まちの活性化に役立てたい」と話している。

創年は同協会の造語で、「自分の力を周囲のために生かそうとする年代」を指す。自分の力を伸ばし、社会のためにも生かしたと願う、おおむね四十歳以上が対象。鈴木さんは昨年七月、近くの千代田公民館で開催された創年のたまり場研修会に出席した。お店に集う中高年世代のお客と地域のために何かできないかと考え、オープンを決意した。

ドールハウスは約三十年間、まちの喫茶店として中高年をはじめ近所の人たちが親しまれている。店内には、常連客が撮影した富士山の写真、押し花の絵画などが展示されている。落着いて気軽に話し合える雰囲気が好評という。

鈴木さんは公民館で子どもたちがインターネットを教

埼玉新聞

2006年(平成18年)2月15日